

カーヤこども食堂 活動報告書

開催場所 京都スパイスカレーKAAYA

参加費 こども 無料 / 保護者の方 300 円

開催日 2022 年 8 月

3 日、5 日、12 日、17 日、19 日、20 日、24 日、26 日、27 日

★3 日 16:30～19:00 「王将のお子様弁当無料配布とフード・パントリー」

参加者 こども 32 名 保護者の方 18 名

配布 ハンドクリン、お米、ポケモンの絵日記帳など

★5 日 14:00～17:00 「おやつのはじかん」

おやつ 手作りフレンチトースト、手作りフルグラクッキー、手作りフルグラのココアクッキー、手作りバナナマフィン、手作りわらび餅、麦茶、マンゴーカルピス

参加者 こども 12 名 保護者の方 1 名

★12 日 14:00～17:00 「おやつのはじかん」

おやつ 手作りフレンチトースト、手作りフルグラのココアクッキー、手作りフルグラのクッキー、手作りバナナマフィン、手作りわらび餅、麦茶、レモンネード

参加者 こども 15 名 保護者の方 3 名

★17日 16:00～18:30 「臨時のフード・パントリー」

農家さんの規格外野菜の支援があり臨時で配布しました。

ねぎ 3kg、ゴーヤ 2本、きゅうり 2本

参加者 4世帯

★19日 14:00～17:00 「おやつのかん」

おやつ 手作りフレンチトースト、手作りカルピスとみかん桃のシャーベット、

手作りラズベリーマフィン、手作りわらび餅、ミレービスケット、麦茶、手作

りうめジュース

参加者 こども 11名 保護者の方 1名

★20日 16:00～18:30 「臨時のフード・パントリー」

農家さんの規格外野菜の支援があり臨時で配布しました。

じゃがいも 2.5kg、ピーマン・万願寺とうがらし・伏見とうがらしなど計 3kg

参加者 5世帯

★24日 11:30～19:30 「カレーの日」 (コロナ対策で予約制)

食事 チキンキーマカレー、なめことわかめのスープ

※卵、乳、小麦粉は不使用

配布 お米、パックご飯、お供えのおさがりのお菓子、カフェラテペットボト

ル、お茶ペットボトル、コーヒーペットボトル、缶ジュース、調整豆乳、はち

みつ、サラダ油、とんかつソース、ケチャップ、インスタントコーヒー、ココ

アパウダー、焼海苔、生蕎麦、インスタントスープ、小麦粉、塩こんぶ、カップスープ、紅茶、お惣菜パウチ、レトルトスープ、ゆであずき、スナック菓子、マシュマロ、マッシュポテト、蒟蒻ゼリー、苺ゼリー、カロリーメイト、おこめボーノ、ポカリスエットパウダー、あられ、菓子パン、カロリーメイトゼリー、水ようかん、紙パックのジュース、カップ麺、缶詰、カルピス原液、希釈用ジュース、レトルトスープ、ハンドクリン、ポケモンの絵日記帳、生理用品

参加者 こども 26名 保護者の方 13名

★26日 14:00～17:00 「おやつのじかん」

おやつ 手作りフレンチトースト、手作りみかんとカルピスのシャーベット、
手作りバナナマフィン、手作りわらび餅、バームクーヘン、ミレービスケット、
マンゴーカルピス、麦茶

参加者 こども 12名 保護者の方 2名

★27日 16:30～19:00 「王将のお子様弁当無料配布とフード・パントリー」

参加者 こども 30名 保護者の方 20名

配布 ハンドクリン、お米、大橋亭のレトルトカレー・ハンバーグ・牛丼など

ご支援 お米 10kg X 7袋、5kg X 26、1合=3名、2合=1名

おこめポーノ 144袋、コーヒー11杯、ジュース 20缶、おかき 1袋、ホットケーキミックス 1袋、なす 11本、じゃがいも 3個、きゅうり 2本、ゴーヤ 2本、ネギ 3kg、缶詰 13缶、レトルトスープ 5食、レトルト白がゆ 2食、インスタントラーメン 2袋、レトルトカレー 1食、レトルト食品 2食、ご飯パック 3個、おかき 1袋、インスタントスープ 1つ、菓子パン 3つ、カロリーメイトゼリー 2つ、ポカリスエットパウダー 1袋、ハンドジェル 1本、不織布マスク 10枚、緑のたぬき 3食、赤いきつね 2食、どん兵衛 1食、やきとり缶 2缶、ハイチュウ 3袋、おかき 1、コーヒー 1、いちごゼリー 1袋、コーヒー 1箱、お供えのおさがりお菓子 11箱、じゃがいも 2, 5kg、ピーマン、万願寺、伏見とうがらしなど 3kg、ティッシュ 5箱、パイの実 1袋、源氏パイ 1袋、カフェラテペットボトル 24本、お茶ペットボトル 5本、コーヒーペットボトル 1本、缶ジュース 12本、調整豆乳 1L 1本、はちみつ 1本、サラダ油 1本、とんかつソース 1本、ケチャップ 1本、インスタントコーヒー 1本、ココアパウダー 1本、焼海苔 1缶、生蕎麦 1つ、インスタントスープ 1つ、小麦粉 1袋、塩こんぶ 1袋、カップスープ 1箱、紅茶 2箱、お惣菜パウチ 6袋、レトルトスープ 1袋、ゆであずき 1袋、スナック菓子 3袋、マシュマロ 2袋、マッシュポテト 1袋、蒟蒻ゼリー 1袋、水ようかん 1袋、生理用品 1箱、レトルトカレー 60箱、レトルト牛丼 60箱、レトルトハンバーグ 60箱、絵本 4冊

缶バッジ 3個 900円、 寄付金 なし

今月は店内飲食と持ち帰りをあわせて、延べ人数こども 138名と保護者 67名で合計 205名の参加がありました。今月はお米や野菜、お菓子、レトルト食品や缶詰など、毎月継続して食材などを支援してくださるフードバンクやサポーターの方の他に、企業や個人など初めて支援していただける方がたくさんありました。そのため、複数回にわたりフード・パントリーを実施することができました。夏休み期間は給食がないため、毎日3食の食事を家で用意する必要があり、どの家庭からも大変との声が上がっていたので、少しでも負担の軽減になったのではないかと思います。

昨今の物価上昇の対策として行政が用意した、こども食堂向けの支援を利用しました。食堂としては京都市が行った子ども食堂などに対する物価高騰対策臨時支援金の給付を受け、夏休み期間の参加者の増加に備えました。また、対象の参加者に京都府の物価高騰対策の未就学児童向けの図書カードの申込みを案内し、一人でも多くのこどもが本来受けられるはずの支援を受けられるよう奔走しました。

夏休みに入ってからコロナの感染が広まっており、参加者のこどもや保護者が感染したり、濃厚接触で自宅待機になったケースも数件ありました。毎週来ていたこども食堂に来られなくなって本当に残念がっていると聞いて、それ

だけ楽しみにしてもらえていることが嬉しいと感じました。

複数回こども食堂に来てくれて、名前を知っている子どもも増えてきました。夏休みの宿題の話や普段何をして遊んでいるかなど雑談をしながら過ごしました。おやつのはかんに今月から来てくれるようになったこどもたちも多く、こどもだけで参加する家庭の保護者とどの程度連携していくか、新たな課題が浮上してきました。各家庭の状況に応じて、適切な距離で関係が築けるといいなと思います。

今月は夏休みということもあってか、高校生が食品ロスとこども食堂を結びつけようと考え、農家さんが廃棄する予定の規格外野菜をその高校生が運びカーヤこども食堂に支援してくれました。農家さんへの連絡や私たちへの連絡など慣れない作業をうまくこなし貴重な夏休みの時間を費やしてくれました。他にも高校生や大学生などのこども食堂のインタビューやアンケートの依頼が数件あり、可能な限り協力しました。それには若い世代にもこども食堂の認知度が上がって関心を持ってもらえるようになると、こども食堂の輪が広がるという考えがあるからです。私たちも刺激を受け、高校生や大学生と話した内容について改めて調べ直し内容を確認したり、新たに学びになる内容もあり交流を持てたことに感謝しています。今こども食堂を必要としていない人でも、将来必要になることはあるかもしれず、その時にこども食堂の側で受け止める余裕があるように、私たちにできることの一つとしてこども食堂について話した

り、ひろめたりしたいと思います。

小中学生やその保護者も、私たちから高校生や大学生の話を聞いて、興味を持ったり、自分やこどもの将来をイメージしたりしていました。普段接することのない異なる世代の人との交流は、こどもにとって成長の機会になるようだと感じました。

カーヤこども食堂に支援していただいているサポーターの方々や団体、企業の数に参加者の子どもたちにわかるようにプリントして見てもらえるようにしました。同時にカーヤこども食堂についての説明も書きました。それはカーヤこども食堂が多くの人たちの「子どもたちのために何かしたい気持ち」によって開催されていることを理解してもらえれば嬉しいからです

2学期が始まり、登校できているこどもだけではないので、こども食堂が登校しづらいこどもにとっても、少しホッとできる居場所になるといいなと願っています。

カーヤこども食堂運営委員会

木村